

事業者向け 放課後等デイサービスにおける自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			少人数での受入の為、スペース、人員は確保できている
	2	職員の配置数は適切であるか	○			上記同様、適切である
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入口やトイレ入口に段差があるので、今後改善したい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		定期的に業務改善のための目標設定と振り返りを行っているが、全員参加とは言えない。なるべく多くの職員参加するように努めたい
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者の意見は素直に聞き入れ、改善に努めているが、アンケートは実施していなかった
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所ホームページで公開します
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			定期的に行い、業務改善に努めている
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修や勉強会は定期的に行い、また講習など参加意思があれば行けるように対応している
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者からのニーズは定期的に取り入れ、サービス計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			定期的に勉強会を開き、今後も継続して行っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		チームで立案したり、その分野が得意な職員が立案したりしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員全員からの意見を取り入れ、毎月重ならないようにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			それぞれに応じた課題を設定している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			少人数のため個別活動に力を入れているが、集団生活訓練として集団活動も多数取り入れている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			引継ぎや申し送りは細かな部分まで毎日行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後、気になった事等は職員間で必ず共有するように努めている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日報・連絡ノートを活用し、支援の検証・改善をしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っています
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		現在、色々と試して試行中である	

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		積極的に参画するようにしている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		毎月、連絡調整を行い情報共有に努めている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			現在受け入れていません。もし今後受け入れる場合に体制を整える必要があり、改善に努める
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		情報共有することで、相談したり応じたり連携して支援を行うことができている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		他の障がい福祉サービスを利用される場合、必要となる情報は、ご本人・ご家族同意の上、提供します
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	必要に応じて専門機関へ相談等している。今後研修等の機会を作る
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	交流は少ないが、イベント等で交流の場は作っている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		できるだけ参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に1日の様子を必ず報告し、課題の報告を行っている。また連絡ノートも活用している
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	保護者への伝達は行っているが、ペアレント・トレーニングは行えているとは言えない。今後、勉強会を開き検討していく
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用前に説明を行い利用してもらうよう努めている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談内容により、それぞれの年代の職員によるアドバイスや支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者同士が会える機会は作っているが、父母の会の活動支援等までは行っていない。今後検討する
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情窓口を設置しており、解決担当者も整備している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、事業所通信を発行し、活動内容や行事等、情報発信を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きや書庫等に保管している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		言葉だけでなく、絵や図形、言葉カードを利用し、伝わるように配慮している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	受入はできるが、現在の招待は保護者や利用児童の兄弟・姉妹までに止まっている

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは策定し、全保護者にラミネート配布をしている。また事業所内にも掲示している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的にプログラムに組み込んでいる
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		利用契約書等にも虐待防止の項目を入れ、職員にも虐待について話す機会を設けている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	利用契約書等にも身体拘束についての項目を記載しております
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示がある場合はそれに従います
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		会議等で定期的に事例も入れながら、勉強会をしている